

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 6年 2月13 日

事業者名 株式会社SNC



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針

SNCは、プレストレストコンクリート、コンクリート構造物の補修・補強、海洋製品の専門業者であり、品質管理・安全に厳しい企業風土の中、インフラ整備・長寿命化を通じて、地域社会や環境負荷低減に日々貢献しており、SDGsの達成にも寄与・貢献しております。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	プレストレスト・コンクリートの技術で災害に強い橋梁・河川改修などインフラ整備に寄与するだけでなく、徹底した品質管理と安全に厳しい企業風土を活かし、志免町と災害時応援協定を締結するなど、地元企業として安全・安心な地域づくりに貢献しております。
人権・平等・労働	差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記、コンプライアンス遵守を徹底、安全衛生管理ならびに従業員の心身の健康の保持・増進に引き続き取り組みます。
産業・技術	海洋製品事業を通じて、水産動植物の生育環境となる漁場の保全・創造に貢献（博多港ブルーカーボン・オフセット証明書：2.3t-CO2）、並びに自社事務所屋上に太陽光発電パネルを設置、ハイブリッド車導入率74%など脱炭素化にも貢献しております。
環境・ワンヘルス	各種廃棄物の適正処理の徹底、リサイクル品・再生紙の活用、デマンド監視によるピーク電力抑制、昼休み時消灯（144本 60分）、場内の緑化推進など、脱炭素化だけでなくエコ事業所活動も並行して推進しております。

## ◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

（主たるパートナーシップ先）九州地区を中心とした地方自治体/ゼネコン等。  
近年も、九州北部豪雨災害・熊本地震の橋梁復旧・補修工事に貢献し、また魚礁・藻場礁事業により九州地区沿岸の生態系の回復（藻場が消失する磯焼け対策）にも寄与、引き続き災害復旧や環境保全活動に真摯に取り組んでまいります。

SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2024年2月

事業者名 株式会社SNC



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 該当項目, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Rows include: 1. 経営理念の共有, 2. 法令の遵守, 3. 事業継続計画(BCP), 4. 個人情報の保護, 5. 飲酒運転の撲滅, 6. 事業の承継, 7. UI/ターンの推進と若者の県内への定着, 8. 地域防災への貢献, 9. 共助社会づくり, 10. 世界遺産等の保護・保全, 11. 国際協力・貢献, 12. SDGsの普及啓発.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項
					登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録	未登録	実施予定項目の 予定開始年月		開始年月	5.1, 5.b	8.5	10.2, 10.3		
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須					・昇進・昇格などに関する公正な社内基準の設定と明確化。 ・誰もが安心して発言・行動できる職場環境造りのための社員(管理職)教育の実施。 ・再雇用制度の導入	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須					・差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記。 ・コンプライアンス委員会を設置し、定期的な自己点検を実施(年一回) ・差別やハラスメントに関する相談窓口の設置。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須					・人権尊重を企業方針や行動規範に明記。 ・人権問題に関する相談窓口の設置。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須					・安全衛生委員会・安全衛生/トロール(工場・現場)を月1回は実施。 ・技能講習・特別教育受講計画(年2回)、外部講習会は適時。 ・定期自主検査計画(クレーン・フォークリフト、シベルなどの重機等) ・全国安全週間・安全大会の開催(6/1~7月第1週) ・全国衛生週間・労働衛生大会の開催(9/1~10月第1週) ・健康診断・ストレスチェック(年1回) ・産業医による巡視、面談(年4回)	実施中				 	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須					・計画年休/年5日の設定と休暇を取得しやすい人員体制の整備。 ・残業時間の個別管理(月40h超過)と管理職(総務部長)からの指導。 ・産業医による面談。 ・業務効率化へ向けた提案や検討・相談がしやすい仕組みづくり。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○				・健康診断・ストレスチェックの実施(年1回、7月に全社員に実施) ・検診結果による産業医の面談指導。 ・ストレスチェックを受けメンタルヘルス対策の相談窓口(産業医面談) ・従業員とその家族へ特定検診、がん検診受診の促進 ・事務所での歯科検診、インフルエンザワクチンの集団接種推奨 ・受動喫煙の防止(喫煙場所の指定) ・通勤ラジコ体検の実施。	実施中				 	12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須					・外部研修の受講機会の提供。 ・資格取得のための費用補助。 ・社内研修会の定期的な実施。 ・適切なマネジメント実施のための管理職育成教育の推進。	実施中				 	1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択										  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○	子育て応援宣言企業					実施中			  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○	介護応援宣言企業					実施中			  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択										  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択						・建設作業現場での男女別トイレの設置。 ・工事部門に若手女性を採用し、育成中。	実施中				  	15 ジェンダー平等の社会づくり
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択						・志免中央小学校で特別授業開催(くらしを支える工業/橋を守り作る会社) ・WEB(HP)、SNSを活用、事業内容に関する情報をわかりやすく発信。 ・若手社員(OB)と現役学生の意見交換会、交流会を開催。 ・地元学生を対象とした工場見学会を実施。	実施中				  	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項		
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	北九州市		福岡市	実施予定項目の予定開始年月	開始年月					
														記載省略可能項目				
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須						・想定されるリスクの洗い出しと対策の実施。 ・品質管理部門が他部門から独立し、仕様書発行など承認する仕組み。 ・顧客が要求している仕様に基づき、適切な品質試験を実施。 ・顧客に工場見学(生産現場の説明)や実物(製品)の事前説明の実施。	実施中						20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須						・PC製品を用いた組立歩道、ホール7基礎、新幹線防音壁など(社会課題の解決として災害復旧・環境回復に貢献) ・(災害復旧)九州北部豪雨(朝倉等)、熊本地震の橋梁復旧工事に貢献。 ・海洋製品事業を通じて水産動植物の生育環境となる漁場の保全・創出に貢献(藻場増殖で藻場が消失する磯焼けに対応) ・藻場種による博多湾のCO2の吸収(博多湾ブルーカーボン・オフセット証明書+2.3t-CO2)	実施中						7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進	
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						・プレストレストコンクリート技術を用いた軽くて軽くて耐久に優れた橋梁。 【福岡市/博多港ブルーカーボン・オフセット制度・証明書】 藻場礁(アマモ・海藻)によりCO2を吸収・削減。 博多湾の環境改善に貢献したことを証明。	実施中						8 中小企業の振興	
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択														2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択														5 デジタル社会の実現
31	多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択														11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
32	環境・ウェルネス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクルの推進、廃棄物の適正処理」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					・廃棄物処分委託先と契約書・マニフェスト・廃棄物が同一品目として処理・整合性を確認。 ・産廃物処理委託業者の(有効)許可年月日を必ず確認。(都道府県知事) ・コピー用紙・トレットペーパーに再生紙を使用。・リサイクルトナー使用。 ・ゴミの分別の徹底(カンホール回収・プラスチック・缶・ペットボトル・乾電池、水銀灯など)	実施中						23 快適な環境の維持、保全	
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.20)」に登録している。	必須	○					・博多港NEXT会議メンバー(アマモ場づくり等に参加) ・福岡市博多港ブルーカーボンオフセット制度/藻場による博多湾内のCO2の吸収・削減(2.3t-CO2) ・本社事務所屋上に自家消費型/太陽光発電パネルを設置。・昼休み時に消灯実施(144本・60分) ・デマンド監視によるピーク電力抑制(九電保安協会) ・社用車へハイブリッド車導入(14台/19台=74%)・エコドライブの推進。 ・カーシェア/ウォーミングビズの推進。	実施中						3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.1~10)」に登録している。	必須	○					・感染症発生時の対応をマニュアル化し、従業員へ周知徹底。 ・本社事務所の入口にサーモカメラの設置。(2台:1F×1台、2F×1台) ・従業員へワクチン接種の推奨。 ・従業員出入口に消毒液の設置、手洗い場に新鮮なハンドソープを設置。 ・事務所内にパーテーション(仕切り板)を設置。	実施中						3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進	
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.22)」に登録している。	選択	○													3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.33)」に登録している。	選択	○													3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
37	農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.25, No.28, No.34)」に登録している。	選択	○													3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38	生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.19, No.23)」に登録している。	選択	○						・海洋製品事業を通じて、水産動植物の生育環境となる漁場の保全・創出に貢献。 ・九州地区で藻場が消失する磯焼けが環境問題となり、福岡市小呂島沖・北九州市豊島沖など福岡県内や長崎エリアで様々な藻場増殖種を提案し、設置。 (魚礁製品)ハイブリッド魚礁、SKリーフ。 (藻場増殖種)多機能型藻場増殖種、エビクルハウス(稚エビが安全に育つ最適な棲家) ・長崎対馬地区で希少動物であるツシマヤマメコ保護のための里山回復の資金援助。	実施中						3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択														6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.24)」に登録している。	選択	○						・工場立地法に基づき、敷地全体面積/50,187㎡のうち緑地部分の構成比を20%以上を確保。(緑地構成比:21.06%=10,700㎡)	実施中						3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.21)」に登録している。	選択	○						本社事務所屋上に(22/10)自家消費・余剰電力売電型・太陽光発電システム(パネル)を設置。 → 太陽光パネル40枚(16kw)、パワコン2台(9.9kw)など	実施中						3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。